

震災対策

ヘリポートの整備計画は

平成29年度までに9カ所



議員 義岩 いわよし 藤本 ふじもと

問 震度7の揺れは、崩壊により山の緑を大半茶色くしてしまうと言われている。黒潮町では孤立集落は山間部18、漁村10集落と言われているが見通しが甘いのではないか。水害による孤立も含め見直すべきでは。孤立対策の有効な手段としてヘリポートが考えられるが県も含め指定されている場所は大半が津波で使えなくなる。夜間の救急時にも使用できるように早急に整備すべきだがいつまでに整備するのか。

答 松本 情報防災課長

今後、地域防災計画の見直しでしっかりとした孤立集落を把握（水害含む）し、対策を考える。ヘリコプターの活用は孤立や救助の対策として大変有効と考える。今年度は、黒潮消防署に整備、孤立地区では鈴地区に優先して整備を行い、平成29年度までに9カ所の整備を行う。

子育て支援

高校生の通学支援は 今後研究する

問 黒潮町から高校、高専に修学する生徒の通学等に要する経費の一部を助成することにより保護者等の負担を軽減し、子育て環境の整備ができて

ないか。

答 畦地 教育次長

現在、高校・高専在籍者は、400名弱になる。直ちに助成は困難と考える。他町村に事例があるとのことなので教えて頂き、今後研究をする。

問 合併後、保育士の採用がない。保育技術の伝承など、今後保育所の運営をどうするか。

答 松田 副町長

近年、保育士の採用は年齢構成が高くなっており、技術や知識の継承、職場の活性化など多様な事柄を考慮して検討が必要と考えている。保育所の運営については、子ども・子育て会議で検討し、支援計画を策定する。

町政行事

町政10周年 記念行事は 行事は 実施したい

問 町民の和と、発展を願って経費をかけない方法で10周年記念行事ができないか。

答 武政 総務課長

何らかの記念行事を実施したい。

アナ変換は今後どうなるのか。

答 松本 情報防災課長

今月中に愛媛朝日放送と協議する。また他の関係機関とは7月に協議を行い、再送信の同意を求め、9月議会にその結果を報告する。データ放送は災害情報を提供する予定。

情報基盤

民放4局化は いつか 9月議会に 結果を

問 4局化はいつになるのか。データ放送の活用とデジ

アナ変換は今年度3月末で終わる。旧型テレビ使用の方には受信機貸与等の対応を今後考える。



旧北郷小学校に着陸した国交省ヘリコプター